

広報

もっと身近に もっと知りたい

とくべ

2012

5

May

●特集 広報アンケートの結果から

試験湛水中の当別ダム（4月19日）



広報アンケートの結果から

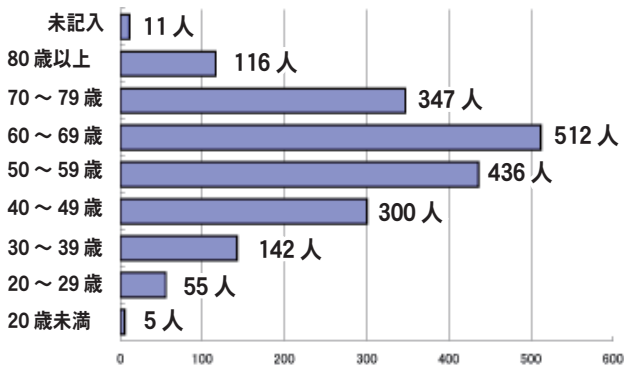
1月から2月に実施した広報に関するアンケートの結果がまとまりました。今回のアンケートには1,924人もの回答が得られ、その4割(780人)の方が自由記載欄に意見を寄せています。ご協力ありがとうございました。

☆配布総数 8,088部

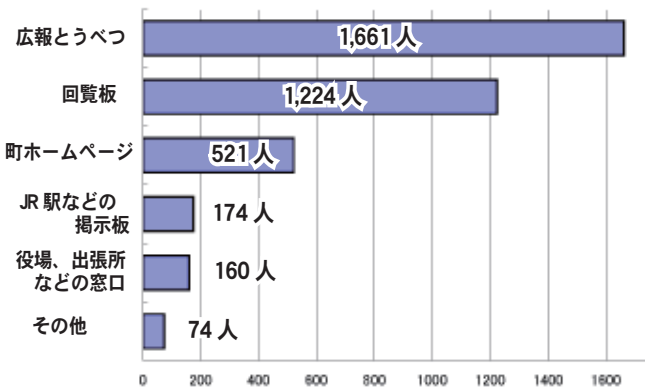
☆回答者総数 1,924部(回収率23.8%)

内訳	人数	割合	今回の調査では前回(平成17年実施)の回答者数161人の約12倍の回答がありました。
男性	1,159人	60.3%	
女性	745人	38.7%	
未記入	20人	1.0%	

☆年齢別回答者数



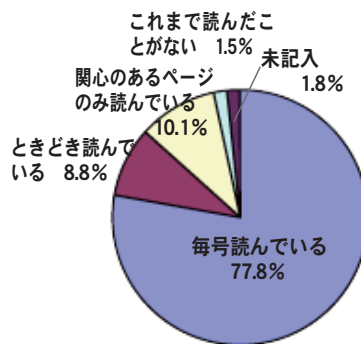
問2 町行政情報の今後の入手先



回答から得られたポイント

- 広報紙は回答者の8割近くがよく読んでいる
- 広報紙の利用が高いがホームページも増加傾向
- 広報紙が届いていない世帯も
- 配布には1週間程度かかっている

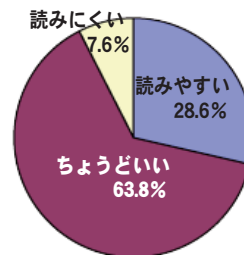
問4 広報紙を読んでいますか



「毎号読んでいる」人が77.8%にのぼっており、高い年齢階層や市街地周辺地区では「毎号読んでいる」割合が高く、年齢階層が低いほど「ときどき読んでいる」、「これまで読んだことがない」の割合が高いこと

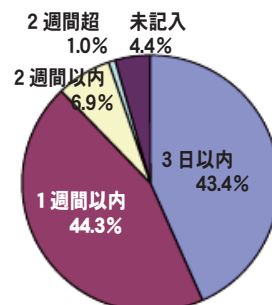
が伺われました。また、読んだことがない理由として一部の若年代に“広報紙が届いていない”という意見が記載されています。広報紙は、行政推進員等を経由し各町内会の協力を得て、全世帯に配布しています。届いていないご家庭は連絡をお願いします。

問5 広報紙の内容



広報紙の内容は、「読みやすい」「ちょうどいい」は92.4%となっていますが、読みにくいと回答された理由では①字が小さい。②カラーでないから。③目次を入れて欲しい。などです。

問7 広報紙はいつ届くか



また、広報紙がお手元に届く日数は、1週間以内の合計が87%で前回の71%からは改善されています。地域別では市街地周辺部がやや配布に時間がかかっています。

自由回答 住民の皆様から様々な意見が

アンケートの末尾には、町の広報紙やホームページ、さらに町行政に対する期待や不満、指摘も綴られ、実に多様な考え方があることが判りました。その一部を紹介します。

広報、町ホームページに寄せられた意見の一部

■ 2月号の表紙(の写真)で除排雪作業の関係の皆様方のご努力がひしひしと伝わり感動しました。すばらしい写真でした。(70歳代、男性)

■ 近年当別に越してきましたが、以前住んでいた町(道外)より町をきちんとアピールしている工夫が見られよいと思います。(30歳代、女性)

■ 現在のままでいいです。ただ、広報紙は左開きにしたのに議会だより・えがおは右開き。毎月綴じておいてますが同じにしていただけたら幸いです。(80歳代、男性)

■ 町民の意見やクレームに対して、受付の簡易さ、丁寧さ、細やかさが要だ。町側にそった意見だけを取り入れている気がして、広報やその他の広報は全て、町側、町長側、議会の一部の人間側にそったものが多い様に思う。(50歳代、男性)

■ 当別町に住んでいて、町のホームページを見る方は少ないのではないのでしょうか？
広報活動も大切ですが、住民が住みやすい、聞きたい知りたい情報がきちんと得られるような体制を作ってください。アンケートも大切かもしれませんが、もっとほかにやるべき事があるのでは・・・？(町民の税金です。もっと大切に使ってください)(40歳代、女性)

■ 町のホームページでPDFで見られるようにしてもらった方が早い。閲覧板は早く回すプレッシャーがある。抜きたい。返信の封筒が細すぎます！！(40歳代、女性)

■ 当別町の情報には町外にどのように発信されているのだろうか。TV・新聞等で当別町が取り上げられることはまず皆無である。町の活性化を考えると、町外・道外への情報発信は必須であるが、その対応があるとは思えない。(60歳代、男性)

■ 当別町の中で起きている様々な角度の問題点(議会・バス・財政等)を第三者の利益や偏向的考えに履することなく、正当に広報に掲載し、町民の考えや意見に問うて欲しい。全体に広げれば町のかかえていることの方が見えて来ると思うし、良い発展的解決策が出てくると考える。(60歳代、女性)



町ホームページと
広報とうべつ

自由回答

住民の皆様から様々な意見が その2



新たな情報やアイデアの一部

■広報のお店紹介などのクーポンをもっと増やして欲しい。(割引券などがあると利用する気になる。きっかけがないと街を歩くことがありません)
社員募集からパートやアルバイトなど雇用掲載をして当別町の人口をこれ以上過疎化しないよう情報を提供して欲しい。(30歳代、男性)

■災害情報は、エリアメールで流しているようですが、その他、内容によっては、電子メールを一括配信するメーリングリストでの情報もあるのでは。(60歳代、男性)

■当別町は南北に長い地形で雪も非常に多い関係で雪に関する情報(除雪、積雪、気象等)を詳しく知らせたい。特にホームページでは気象の情報を写真つきで知らせてもらえればありがたい。(60歳代、男性)

■昨今の少子化時代ですので、赤ちゃん誕生のコーナー等を持つと、他人でも嬉しくなるニュースと思いますがいかがでしょう。その他に、高齢者にも見やすい文字の大きさと、見出しや写真も大事と思っています。毎号、努力されているだろうことは十分伝わってきますが、今後とも楽しい記事も配信されると嬉しいです。(60歳代、女性)

■当別町はイベントが割りと多く、全ての動画をサイトでアピールする事も我町のビジュアル訴求が安く、早く、多くに出来ると思います。

各SNS(民間の)をうまく活用し、当別のマインドシェア(かくれファン)を多くする事は簡単な事です。(50歳代、男性)

■地域情報の多く共有している民生委員、町内会長等の意見、苦勞話等をできる限り知らせて、協力お願いの記事を多く載せてほしい。地域住民の関心を高める手段として身近なものを多く記載してほしい。(70歳代、男性)

自由回答

からは多種多様な考え方が浮かび上がりました。紙面の関係からも、これを全て掲載することは難しいのと同じように、住民一人ひとりの意向をかなえることも簡単ではありませんが、多くの町民が町の財政を気にしていることも理解できました。

また、行政の透明性が叫ばれる中、住民に必要な情報が届いていないことから起こる誤解も見受けられます。これらについて今後も工夫・改善していきます。

最後

に、アンケートでは数字で一定の判断をしますが、閲読率や視聴率がイコール広報の効果とは言えません。「読んだ」「見た」結果、読者の皆さんが、地域の行事に参加したくなったり、行政からのお知らせを理解して手続きがスムーズになるなど、意識や行動の変化で、住民生活が豊かになるメリットを引き出すことが、広報活動の最終的な目的と考えています。今後も皆さんの忌憚のないご意見をお待ちしています。ご協力ありがとうございました。

担当 情報課広報広聴係 ☎ 23 - 3069 ・ FAX 23 - 3206
Eメール Kouho@town.tobetsuhokkaido.jp



当別水物語

当別ダム

当別浄水場

当別ダムからの受水へ

来年4月から水道水の供給を開始する石狩西部広域水道企業団の施設建設が急ピッチで進んでいます。これらの水道施設の建設には多額の費用を要するものですが、札幌市をはじめとする3市1町で運営する「石狩西部広域水道企業団」に参画することで、建設などにかかる費用の軽減に努めています。

元町浄水場は40年近くが経過し、老朽化もかなり進んでいます。来春からは当別ダムを水源とし、最新の高度浄水処理技術を導入した新しい“当別浄水場”の水が供給されます。

①石狩西部広域水道企業団
当別浄水場管理本館



札幌ドームのおよそ3個分の敷地面積を持つ企業団の当別浄水場は、当別ダムから取水した水を浄化・消毒し札幌市、石狩市、小樽市、当別町へと水道水を供給します。1日34,164 m³の水道水を作る能力は、現在の元町浄水場の約5倍にもなります。

②当別ポンプ場



当別浄水場の下流約11 kmに位置し、流量の調節、水質・水圧の監視等を行い、当別町の配水池に水道水をポンプで圧送しています。

③当別町配水池



配水池は町が整備し配水量を調節する施設で、受水した水を一度溜めてから、各家庭に送水します。平成20年度に耐震化された配水池が新たに増設され、配水池の合計容量も2倍となり、災害等の異常時にも、断水を軽減することができます。



☆現在当別ダムではダム本体や周辺の安全性と機能検証を行うため、水を溜める試験湛水を実施しています。ダム本体の北側に堤頂広場が整備されていますので、足を運んでみてはいかがでしょうか。

担当 上下水道課業務係 (☎ 22 - 2411) HP <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/sogo/keikaku/suido/>

森に遊び込む贅沢！

道民の森

が5月1日からオープンしました。

小鳥のさえずり、川の流れる音、山の風・・・森には生命のエネルギーが溢れています。気軽に参加できる自然観察や散策、キャンプ場、バンガローでの宿泊、サイクリングやパークゴルフなど、心と体をリフレッシュさせることができます。

神居尻地区

催事名	開催月日と時間	対象者
森の観察会	5/1～10/31 10:30～1回目 土・日・祝日 13:30～2回目 夏休み期間	どなたでも
森の工房	5/1～10/31 9:30～16:30 土・日・祝日 夏休み期間	先着18名 (一部有料)
水源の森づくり	5/1～6/30 9/1～10/28 10:30～	どなたでも
星の観察会	5/3(祝)、8/11(土) 9/15(土) 19:30～	どなたでも
山菜の日	5/20(日) 9:30～	どなたでも
登山と高山植物観察会	6/3(日) 9:00～	どなたでも
森のようちえん	6/17、7/15、8/19、 9/30 (全て日曜日) 10:00～	要予約 幼児と親15組 (一部有料)
野鳥観察会	5/27(日) 9:30～11:30	どなたでも
夏休み工房「森の教室」	7/30(月)～8/2(木) 10:00～16:30	どなたでも (一部有料)
スタンドグラス体験 in 「森の教室」	7/29(日) 10:00～16:30	予約20名 (要材料費)
森のサイクリング	9/16(日) 10:00～	予約30名
森っ子クラブ(有料)	9/22(土)～23(日) 10:00	親子40名
キノコの日	9/23(日) 9:30～	どなたでも
オリジナルリース作り(2回)	10/7(日)、8(祝) 10:00～16:30	予約20名 (要材料費)
サイクリング	5～10月 毎日	どなたでも
木の砂場	5～10月 毎日	どなたでも
道民の森作品展	5～10月 毎日	どなたでも

森のようちえん

野鳥観察会



一番川地区

催事名	開催月日と時間	対象者
稚魚の放流	6/17(日) 10:00～	どなたでも
森のクッキング教室	7/8(日) 10:30～	予約30名 (要材料費)
森の七夕まつり	8/7(火) 15:00～	どなたでも

青山ダム地区

催事名	開催月日	対象者
森のパークゴルフ大会	9/14(金) 9:00～	予約100名(有料)

牧場南地区

催事名	開催月日	対象者
ハーブティーの試飲	6～10月	どなたでも
森と健康とハーブを楽しもう	6/16、7/7、9/8 (全て土曜日) 10:00～	予約30名 (一部有料)
草木染め教室	7/22(日) 10:00～	予約20名 (要材料費)

月形地区

催事名	開催月日	対象者
キノコの森づくり	5/5(祝) 9:30～	予約30名
木工作	5/1～10/31 9:30～13:30～	予約30名(有料)
陶芸	5/1～10/8 9:30～13:30～	予約20名(有料)

道民の森では自然を体感したり、観察するだけではなく、自然を育てたり、山や森の恵みを使った工作、野外クッキングなど積極的なアウトドアライフが体験でき、専門員の説明も聞くことができます。

▼詳細・予約受付

道民の森管理事務所 (☎ 22 - 3911/FAX22 - 3993/
ホームページ http://www.do-sinrin.jp/dominno_mori/)



春です！こちらは 身近な町内スポーツ施設

町内の屋外スポーツ・プール施設がオープンします。楽しく、健康的に利用しましょう。

□ 5月からオープンの施設

- ・若葉球場 ・阿蘇公園少年野球場
 - ・あいあい公園少年野球場 ・白樺テニスコート
 - ・栄公園テニスコート ・遊遊公園テニスコート
 - ・あいあい公園パークゴルフ場
 - ・フラワーパークゴルフ場
 - ・河川敷ゲートボール場 ・遊遊公園多目的芝生広場
- ※融雪の関係で、オープン日が変更する場合がありますので、ご了承願います。
※各施設の料金は無料です。

▼申込み・詳細

各施設の大会利用・団体利用には事前申込みが必要。各受付窓口で備付けの申請書に必要事項を記入のうえ、利用予定日の1週間前までに提出してください。なお、各パークゴルフ場の個人利用については、事前申込みの必要はありません。各テニスコートの個人利用は、コート入口の鍵が必要のため、使用前に各窓口まで取りにきてください。

▼受付窓口

- あいあい公園・遊遊公園内施設
⇒西当別コミュニティーセンター (☎ 26 - 3300)
- 河川敷ゲートボール場・遊遊公園多目的芝生広場
⇒建設水道部建設課維持管理係 (☎ 23 - 3197)
- その他の施設
⇒総合体育館 (☎ 22 - 3 833)

当別小学校水泳プール

▼期間 6月5日(火)～9月5日(水)

▼時間 10時～12時・13時～20時

※小学生は17時まで、中学生は18時までの利用となります。

▼休館日 毎週月曜日・8月15日(水)・16日(木)

▼使用料

区分	個人使用		専用使用
	1回	回数券	1コース(25m・1時間)
高校生	200円	2,000円	400円
大学生・一般	300円	3,000円	600円

※中学生以下は無料です。

※未就学児の利用には、保護者の同伴が必要となります。なお、同伴の保護者の方は無料となります。

▼問合せ

町教委社会教育課スポーツ振興係
(総合体育館内・☎ 22 - 3 833)

ラジオ体操もスタート！

ラジオ体操で爽快な1日を始めませんか？

▼場所 阿蘇公園

▼期間 5月1日(火)～10月8日(月・体育の日)

▼時間 午前6時30分～

ふれ・スポ・とうべつ
かけっこ教室(遊遊公園)



当別町立 弁華別中学校

生活も感動も川柳で！



片山先生と作品を応募した2、3年生

夕暮れの光が照らす帰りの道
藤井祐希

味噌汁は親の心の温かさ
類家弘揮

真似できぬ日々飲み慣れた母の味
今井里奈

卒業の別れを越えて見る未来
目黒亜莉沙

全生徒でどうしん川柳に応募

弁 華別中学校（木村 優 校長、全校生徒 16名）では、国語の授業に川柳を取り入れ、昨年は全生徒の作品が北海道新聞社の「どうしん川柳」に選ばれ、紙上で紹介されました。今回は川柳を指導している片山 健 先生と生徒のみなさんにお話を伺いました。

川柳 は国語の授業における表現技法を養うために取り入れています。はじめは授業時間中での取り組みでしたが、校外や、家でひらめくことが多いようなので、今では全生徒が、週末や休み期間中に課題として作品づくりに励んでいます。川柳を取り入れてからは、言葉に対して関心が高まり、一つの事柄に時間をかけながら多方向から観察する

ようになったと感じています。自己表現する喜びも芽生えたようです。町主催の少年の意見発表会などにも、自主的に発表したいという前向きな姿勢が出てきたのです。3年前からは「どうしん川柳」に応募するようになり、作品が選ばれ掲載された時は、選者に言葉の響きを共感してもらえたと、生徒達の大きな自信に繋がっています。全生徒が川柳を身近に感じるようになり、昨年1年の間で全員の作品が紙上で紹介されました。

自宅でもよく料理をするという今井里奈さん（3年生）は、自分で作る味噌汁が、どうがんばっても母親の味にならないという経験を作品にしました。この作品を通して毎朝食べる家庭の味や、母親のありがたさをあらためて実感したといいます。

卒業を題材にした目黒亜莉沙さん（3年生）は、作文など書くことが苦手で、締切も過ぎてしまい諦めていました。卒業式での先輩の素敵な姿が頭をよぎり、自分もそうなりたいという素直な気持ちになった時に言葉が浮かびました。新聞に載って初めて自信がついたと話しました。

感性が出てきたと思います。はじめは私も生徒の作品にアドバイスしていましたが、生徒の実力が向上し、よい作品がどんどん生まれています。今後も言葉のもつ意味を深く考え、それぞれがタイムリーで季節感のある表現に磨きをかけていてもらいたいです。

片山先生は楽しそうに話してくださいました。今年も北海道新聞社の「春の学校川柳」にも応募するなど、弁中の取り組みは続きます。

【カルチャーホール】

語り劇 道成寺 語り下し

▼日時 5月26日(土) 18時～20時

▼内容 女優・青坂章子が語り、弦げんそうと大和胡弓やまとこきゅうのコラボレーションは必見です。▼問合せ 語り劇「道成寺 語り下し」
当別公演実行委員会 (☎ 22 - 2326)

【多目的ホール】

カルチャーホール開催「語り劇 道成寺 語り」関連事業

▼日時

・第1弾「語り・朗読の魅力」

5月13日(日) 10時～

・第2弾「道成寺絵巻資料展」

5月24日(木)～26日(土) 10時～18時

絵手紙と布絵で綴る一年

▼日時

5月16日(水)～18日(金) 9時～16時

▼内容 福祉ターミナル教室で描いている布絵と絵手紙の作品です。

▼問合せ 絵手紙サークル 加藤 (☎ 22 - 2746)

当別観光情報プラザ【FIKA】フィーカ

【5月のギャラリー】

刺しゅう展

▼展示者 澤内律子

▼期間 4月29日(日)～5月26日(土)

▼内容 刺しゅうの魅力に出会ってから刺し貯めた作品の数々を展示します。

【5月のイベント】

母の日のフラワーアレンジメント 1day レッスン

▼日時

5月12日(土) 14時～15時30分

▼内容 初心者の方にも楽しく作れるフラワーアレンジメントです。

▼レッスン料 1,500円(花材料費込)

▼定員 10名(小学4年生以上)

▼講師 フラワーコーディネーター 斎藤祥子

▼申込み FIKA (☎ 27 - 5388)

※5月10日(木)までにご予約ください。

▼問合せ ふれあい倉庫 (☎ 27 - 6600)

FIKA (☎ 27 - 5388) 商工課 (☎ 23 - 3129)

続

町長の日記

平成24年4月15日(日)

今日は当別ダムが試験的に貯水を始めている様子を見る為に10人ほどでダムを見に行ってきた。

ダムの堤高は52mだが雪がまだ相当残っていて水は半分くらいしか溜まってなかった。

ダム堤から6kmくらい上流へ行った所に左岸から右岸へダム湖を横断する長さ1,000mくらい大きくて美しい橋が架かっている。「望郷の橋」と名前がついていた。

私はその橋の看板を見た時、過ぎ去ったいろいろな事を再び思い出した。

昭和41年に若かった父が急逝した時、今後は自分が頑張らなければと思い観光農業が夢だったので青山二番川で清流つきの山林と農地合わせて80haほど全額借金で買って若かった私達夫婦は二人で大型トラクターを夫夫駆使して耕作しながらプランを練り始めた時に当別ダム建設が具体化し、議員である私は当然、ダムを推進する立場で北海道や青山地区の住民の方々と随分厳しい話し合いを何年も夜遅くまで続けることとなった。

ダム計画から着工決定の平成4年まで約13年間に議会のダム対策特別委員会だけでも100回以上開かれた。

ダム建設で青山の人々が居なくなれば観光農業のプランは厳しくなると思ったが、当別川の下流で西当別地区を拠点に営農している私は水害の恐ろしさを随分体験しているし、当別町の水道用水の事を考えると当然ダムは推進しなければならない。

水没地域に妻の親戚や友人がいたが、ダム問題が町民の間で話題になった時、妻はいつも黙って聞くだけだったらしい。

妻も今日は親しい人達とピクニックの気分でダムを見物し、「望郷の橋」の辺りの、「これぞ青山」と言うような風景を見た時、ダム問題の長い長い話し合いの末についに補償金と引き換えに墳墓の地、ふる郷を去って行った親戚の老いた家族や旧友の心情を察していたらしく、中小屋温泉でゆっくり休んで夕方帰宅した時「私達は夢は叶わなかったけど耕地は残ってるネ」と言った。

妻もきつと「当別ダム」は「道民の森」や「中小屋温泉」と共に「21世紀の環境文化」を築く北海道の“主役”になると感じたのだと思う。

当別町長泉亭俊孝

姉妹都市提携 25 周年記念事業訪問団員を募集します

当別町の姉妹都市であるスウェーデン王国レクサンド市との姉妹都市提携 25 周年を記念し、両市民・町民のより一層の相互理解を深め、これまでの姉妹都市交流を活かしたまちづくりをさらに推進させるため、公式訪問団を編成し派遣いたします。

▼訪問先

スウェーデン王国レクサンド市、ストックホルム市

▼訪問期間

9月5日(水)～12日(水)の8日間

※レクサンド市滞在期間は、原則ホームステイになります。

▼募集人数 20名

▼参加費 150,000円程度

※町から助成後の個人負担額となります。

▼申込方法

当別・レクサンド都市交流協会(当別町商工会内)、役場企画部(2階)、ゆとろ、ふれあい倉庫、フィーカ、スウェーデン交流センターに設置している募集要項をご確認の上、申込書を提出してください。

▼申込期限 5月31日(木)

▼申込み・問合せ

当別・レクサンド都市交流協会

(当別町商工会内・☎23-2447/FAX23-2570/

E-mail:tobetsu@rose.ocn.ne.jp)



相続又は贈与等に係る生命保険契約等の年金を受給されている方への 取扱いが変更になりました

該当する年金(保険契約等の保険料等負担者でない方が対象)

- 年金型保険 死亡保険金を年金形式で受給している方
- 学資保険 学資保険の保険契約者がお亡くなりになったことに伴い、養育年金を受給している方
- 個人年金保険 相続等により個人年金保険契約に基づく年金を受給している方

経過年数によって課税される金額が変わりますので、申告することで税金が還付される場合があります。

【所得税について】

平成12年～平成18年分については、手続をしていただくことで、特別還付金が支給されます。

▼還付手続期限 平成24年6月29日(金)

※原則、平成19年分以後の分については、通常の所得税の還付手続等でできます。

▼問合せ 札幌北税務署個人課税第1部門

(☎011-707-5111)

【個人住民税について】

特別還付金の支給決定を受け、個人住民税を納税されている方には、町が定めた制度による特別還付金が支給される場合があります。

▼還付手続期限

平成24年11月30日(金)

▼問合せ

税務課税務係(☎23-2332)



人事

人事異動（主査以上）

■ 4月1日付け人事異動

【総務部総務課】

総務課主幹（総務担当）～種田統
総務課主幹（人事担当）～北村和也

【総務部税務課】

税務課長～山崎一
資産税係長～山本直樹

【総務部納税課】

納税係長～高山真

【企画部美しいまちづくり課】

美しいまちづくり課長～熊谷康弘
総合調整係長～長谷川道廣
美しいまちづくり係長～土井大輔
都市づくり係長～北村浩二

【企画部まちの未来推進室】

まちの未来係主査～堀内隆行

【住民環境部環境生活課】

環境生活課長～中出徳昭

【住民環境部住民課】

住民課長～武井英子

【福祉部福祉課】

福祉課主幹（介護サービス担当）
～熊谷久美子

保健サービス係主査
～浪岡勉

【福祉部子育て推進課】

子育て推進課長～佐々木由紀夫
子ども係主査～門脇一恵

【経済部】

経済部参事～松浦悟志

【経済部農林課】

農林課長～三上品
耕地林政係長～岸本昌博

【経済部商工課】

商工係主査～佐藤志乃ぶ

【建設水道部】

建設水道部長～堤和弘

【建設水道部建設課】

建設課長～高松悟志
建設課参事～藤原正志
土木係主査～菅原浩二

【建設水道部上下水道課】

上下水道課主幹（技術担当）
～岩城正志
業務係長～青井典江

【出納室】

会計管理者～進藤理

【教育委員会管理課】

学校教育係長～高島忠義

【教育委員会学校給食センター】
給食係長～春田秀彦

【議会事務局】

議会事務局長～滝本隆志

【監査委員事務局】

監査委員事務局長～滝本隆志

【農業委員会事務局】

農地振興係長～三浦浩司

【水道事業】

建設水道部上下水道課主幹
（業務担当）～山下勝也
建設水道部上下水道課業務係
主査～榮木久
建設水道部上下水道課技術係
主査～首藤剛史

■ 4月1日付け新規採用者

新山智弘、寺田航平、佐藤恵大、
佐藤康行、加藤大貴、小林東華

■ 3月31日付け退職者

中越辰雄、森忠明、山崎俊彦、
三宅俊春、齊藤宏、高橋智枝子

■ 4月2日付け人事異動

総務部納税課長～加藤慎也

▼担当 総務課人事係

☎ 23 - 2330

財政

財政事情説明書を 公表しています

町では毎年2回「当別町の財政がどのような状態にあるのか」ということをお知らせするために、収入及び支出の概況などを説明した「財政事情説明書」を公表しています。

町のホームページや役場財政課窓口で閲覧することができます。

▼公表期間

5月1日（火）から1年間

▼問合せ 財政課財政係

☎ 23 - 2331

証明書

被害届出証明書の 窓口が変わります

これまで総務課総務係にて被害届出証明書に関する業務を行っていましたが、5月1日より税務課税務係に業務が移ることとなりました。

申請に必要な書類は、役場1階税務課窓口にて用意していますので、お問い合わせください。

▼問合せ

税務課税務係 ☎ 23 - 2332

試験

調理師試験のご案内

▼試験日 8月30日（木）

13時30分～16時

▼願書受付期間

5月14日（月）～25日（金）

▼試験地

江別市、新篠津村に居住の方は岩見沢市。石狩市、当別町に居住の方は札幌市。

▼受験料 6,700円

▼問合せ 江別保健所子ども・保健推進課保健予防係

☎ 011 - 383 - 2111

委員

人権擁護委員・行政相談委員のご紹介

人権擁護委員は、地域住民からの人権相談を受け、問題解決のお手伝いや、家庭内の問題等の相談に応じています。お気軽にご相談ください。

■人権擁護委員



堀内 教子 委員
(北栄町・☎ 23 - 1608)



橋本 俊一 委員
(美里・☎ 22 - 1610)



山岸 一夫 委員
(当別太・☎ 26 - 2002)

行政相談委員は、行政に関する苦情や要望などの相談を受けて助言や関係機関への通知を行います。秘密は厳守します。

■行政相談委員



秋場 信一 委員
(弥生・☎ 23 - 2316)



新宅 美保 委員
(スウェーデンヒルズ・☎ 26 - 4704)

叙勲

故伊達寿之氏へ旭日双光章

2月12日に逝去された前町長伊達寿之氏へ、これまでの功績が称えられ旭日双光章が授与されました。

伊達氏は昭和23年に役場に奉職以来、要職を歴任され、昭和63年以降は収入役、助役を経て、平成5年に当別町長に就任されました。2期8年間の町長時代には、現在の石狩当別駅舎・西当別コミュニティセンターが完成し、人口も2万人を超えるなど多くの実績を残され、当別町の発展に貢献されました。

ご遺族を代表して、夫人の伊達梨枝子様へ泉亭町長から4月3日に役場で伝達が行われました。

予防運動

山火事予防運動実施中！

山火事の発生しやすい季節をむかえています。山中での作業や行楽時に入山する時は、次のことに気をつけましょう。

■山火事予防の注意点

- ・強風時、空気が乾燥している時のたき火や火入れは止めましょう。
- ・たき火から離れる際には、火が完全に消えているか確認しましょう。
- ・たばこの投げ捨てはやめましょう。
- ・山火事を発見したら、すぐ消防署に連絡しましょう。

平成24年全国統一標語

『忘れない山への感謝と火の始末』

▼問合せ

農林課耕地林政係
(☎ 23 - 3096)

バス

スクールバスは地域の方も乗車できます

小中学校の児童生徒の通学で運行しているスクールバスに地域の方々も乗車できます。児童生徒が乗降している停留所及びJR駅から乗降ができます。

乗車を希望する場合は、必ず前日の16時までには教育委員会へご連絡をください。なお、乗車定員数以上の場合は、乗車をお断りすることがあります。

▼運行路線

◎通年運行

●当別小・中学校

〈上当別、金沢・中小屋、蕨岱、東裏、川下〉

●西当別小・中学校 〈高岡、スウェーデンヒルズ、川下右岸〉

●弁華別小・中学校 〈弁華別〉

◎冬期間運行(11月から3月まで)

●当別小・中学校 〈川下〉

▼運行時間

登校時1便、下校時に14時台と15時台に各1便ずつ。

※各学校の日課に合わせて時間を決定しているため、毎日定時運行をしているわけではなく、目安としての時間です。

▼運行日

学校の授業がある日
(休業日は、土・日曜日、祝日、夏・冬・春休み、開校記念日、臨時休校などです。)

▼問合せ

町教委管理課学校教育係
(☎ 23 - 2689/FAX 23 - 3114/
E-mail: kyokan2@town.tobetsu.hokkaido.jp)

* FAX及びメールでお申し込みの場合は、教育委員会から折り返し確認のご連絡をいたしますので、連絡先を必ずご記入ください。

計 画

障がい福祉基本計画を
策定しました

町では、障がいを持つ方も持たない方も共に分かり合い、支え合いながら暮らせる共生のまちを目指し、また障がいを持つ方が地域で自立した生活を送ることができるよう当別町障がい福祉基本計画を策定しました。

計画書は、町ホームページ、または福祉課障がいサービス係窓口でご覧になることができます。

■基本理念

- ・障がいをもつ方が地域でいきいきと生活できるような自立生活を支えます。
- ・みんなが共に支え合い安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指します。
- ・地域の支援力を高めます。

■基本方針

- ・地域で支えます。
- ・障がいをもつ方の自立した地域生活・家族を支えます。
- ・働くことを支えます。
- ・発達を支えます。
- ・障がいをもつ方の権利が守られるまちづくりを目指します。

▼問合せ

福祉課障がいサービス係
(ゆとろ内・☎25 - 2665)



納 税

5月は軽自動車税・自動車税
の納付月です

軽自動車税及び自動車税の納期限は5月31日(木)です。忘れずに納めましょう。軽自動車税及び自動車税はコンビニでも納税できますのでご利用ください。

なお、納税証明書は車検更新の際に必要となりますので、車検証と一緒に保管してください。

▼軽自動車税の問合せ

役場納税課 (☎23 - 2341)

▼自動車税の問合せ

北海道石狩振興局納税課
(☎011 - 281 - 7910)

町税に関する夜間納税相談

夜間でなければ町税の納付や相談をすることができない方のために、夜間納税相談窓口を開設しています。

■今月の夜間納税相談窓口

5月10日(木)・24日(木)
(19時30分まで)

▼問合せ

納税課 (☎23 - 2341)

検 査

小型はかりの定期検査です

町内で事業を営み、小型はかり(能力が1t未満)を取引や証明に使用している場合、年に一度の検査が義務づけられています。該当する事業者には別途通知します。

▼検査日時

5月30日(水)9時～16時30分、
31日(木)9時～12時

▼場所 役場第二庁舎

▼検査機関 北海道計量検定所

▼問合せ 環境生活課町民生活係
(☎23 - 3209)

募 集

田植え体験の
参加者を募集します

篠津地域農業体験学習で田植え体験の参加者を募集します。

▼開催日時

6月9日(土)10時～

▼開催場所

篠津運河沿い川南揚水機場周辺
(蕨岱34線南3号)

※当別駅から会場まで無料送迎車運行(8時30分～9時30分の間に2便)

▼内容

田植え、どじょうすくい、農産物直販、運河ボート下り、ぽん菓子実演配布他。

▼募集人員 300名

※定員になり次第締切ります。

▼参加申込

電話・FAX・E-mailにてお申込みください。

※子供一人でも参加可。未就学児は保護者同伴。

▼申込締切 5月25日(金)

▼参加費 無料

▼昼食

昼食コーナーにて販売します。弁当持参も可。

▼申込み・問合せ

水土里ネットしのつ中央・篠津中央土地改良区総務課総務係
(☎23 - 2359/FAX23 - 2584/
E-mail:sakamoto@shinotsu-chuoh.jp)



公 募

「ゆとりっち稲穂」分譲地 購入者を公募します

当別町が保有する宅地分譲地「ゆとりっち稲穂」の購入者を公募します。

▼販売区画数 20区画

▼場所 末広・下川町
(当別中学校グラウンド東隣)

▼区画面積

287.97㎡～468.25㎡

▼1区画の価格

262.4万円～1,475.4万円

▼募集期間

5月1日(火)～15日(火)
※応募重複した区画は抽選です。

▼抽選日 5月21日(月)

▼申込み 美しいまちづくり課都
市づくり係 (☎23-3198)

手 当

児童扶養手当額が 変更になりました

平成24年4月分からの児童扶養手当額が変更になります。

■児童1人

全部支給：月額41,430円

一部支給：月額41,420～9,780円

■児童2人

全部支給：月額46,430円

一部支給：月額46,420～14,780円

■児童3人

全部支給：月額49,430円

一部支給：月額49,420～17,780円

▼問合せ 福祉課福祉係

(ゆとろ内・☎23-3019)

保 健 所

女性の健康サポートセンター を開設しています

江別保健所では、女性の健康サポートセンターを開設しています。女性の妊娠、出産等をはじめとした女性特有の身体的特徴から生じる様々な健康についての相談を実施しています。

女性の健康相談ダイヤル

随時行っています。

▼問合せ 江別保健所

(☎011-383-2111)

女性の健康相談の日

▼日時 毎月第2火曜日 13時
30分～15時30分

※前日までにご予約ください。

※日程が変更になる場合があります。

▼場所 江別保健所

▼対象 江別市・石狩市・当別町・
新篠津村にお住まいの方

▼料金 無料

▼申込先

江別保健所子ども・保健推進課

(☎011-383-2111)



保 健 所

江別保健所では 相談・検査を行っています

江別保健所では、HIV抗体検査、肝炎ウイルス検査(B型、C型)、HTLV-1の相談及び検査を実施しています。

▼期間 平成25年3月まで
※日程をご確認の上、事前にご予約願います。

▼料金 原則無料

※健診目的の場合は有料になることもあります。

▼場所 江別保健所

▼申込み 江別保健所子ども・保健推進課保健予防係 (☎011-383-2111)・HIV相談専用 (☎011-383-3449)

URL <http://www.ishikari.pref.hokkaido.lg.jp/hk/hfc/>

水 道

給水装置はお客さまの財産です

水道本管から分かれてご家庭に引き込まれた給水管と、これに直結して取り付けてある水道メーター、水抜き栓、蛇口などをまとめて「給水装置」といいます。水道メーターから蛇口までの給水装置はお客さまの財産となるため、修理にかかる費用は、お客さまのご負担になります。なお、給水装置の工事は、当別町の指定給水装置工事業者にお申込みください。

▼問合せ 上下水道課業務係

(☎22-2411)

5/1～5/31は

集中美化強化月間

一人ひとりが環境景観を意識し、美しいまちづくりに努めましょう。

特定健診の健診項目が増えました

今年度も当別町国民健康保険に加入している年度中に40歳～74歳になる方を対象に特定健康診査を実施します。

特定健康診査は、糖尿病の有病者・予備群を減少させることを目的とした健診として実施しています。今年度は、これらの病気が進行し、心筋梗塞や脳血管疾患、腎臓病等になることを防ぐために、これまで町独自で追加実施していた「クレアチニン」「尿酸」検査に加え、「心電図」「貧血」「尿潜血」検査を増やしました。自己負担額は変わりません。

対象となる方には、特定健康診査受診券を送付します。また、前年度に巡回ドックや人間ドックを受診した方には、受診日が近くなってから送付します。

▼問合せ 住民課国保・後期高齢者医療係
(☎ 23 - 4044)

後期高齢者健康診査のご案内

後期高齢者医療に加入している方を対象に健康診査を実施しています。病気の予防、病気を悪化させないためには定期的な健診が重要です。いくつになっても元気でいきいきと過ごすために、健診を受けて健康管理に努めましょう。

健診受診の際には、受診券（オレンジ色）が必要ですので、下記担当係まで申込みをしてください。

▼対象者

町内在住の後期高齢者医療の加入者

▼健康診査実施期間

5月1日（火）～平成25年3月31日（日）

▼料金 600円

▼持参する物 被保険者証、受診券（オレンジ色）

▼問合せ 住民課国保・後期高齢者医療係
(☎ 23 - 4044)

年金・国保のお話

【学生納付特例申請について】

国民年金保険料の納付が困難な場合、学生の方には学生納付特例制度があります。はじめて申請をする方は、在学証明書の写しまたは学生証の写し等の添付が必要です。

また、平成23年度に学生納付特例の承認を受けており、平成24年度も引き続き学生で、同じ学校等に在学される方は、3月末に送付されているハガキ形式の申請書に必要事項を記入し返送すると、平成24年度も学生納付特例の申請ができます。この場合は、在学証明書の写し等の添付は不要です。

なお平成24年度は、学生納付特例制度を利用せず、保険料の納付を希望される場合は納付書を送付しますので、お近くの年金事務所にお申し出ください。

■年金出張相談所の開設

日時 5月22日（火）10時～15時

場所 商工会館（錦町）

主催 札幌北年金事務所

※年金相談は予約制です（相談予約専用ダイヤル☎011-717-4133）。また、代理人が相談に行く場合は、委任状・身分証明書が必要です。

▼年金についての問合せ

住民課戸籍年金係（☎ 23 - 2463）

【国民健康保険税額の課税限度額を改定します】

国民健康保険の給付金額の増加に対応し、国保の健全経営を維持・推進するため、平成24年度から算出区分ごとの課税限度額を下表のとおり改定します。

区分	改正前	改正後
医療分	50万円	51万円
後期高齢者支援分	13万円	14万円
介護分（40～64歳の方）	10万円	12万円

■この改定により、当別町が賦課する国民健康保険税の上限額は77万円となります（平成23年度までの上限額は73万円）。

■税率など、課税限度額以外の算出方法に変更はありません。

【ジェネリック医薬品に関するQ & A】

Q なぜ新薬からジェネリック医薬品への変更が推奨されているのですか？

A 家計の薬代が軽くなるのはもちろんですが、少子高齢社会の到来で増加傾向の国民医療費の削減効果も期待されています。

▼国保・後期高齢者医療についての問合せ

住民課国保・後期高齢者医療係（☎ 23 - 2467）

国保税は必ず納めましょう！

第34回九十九祭開催！ in 北海道医療大学

出店者を募集します！

- 日時 6月16日(土) 10時～18時、
17日(日) 9時～17時 ※1日のみの出店も可。
- 場所 北海道医療大学敷地内
- 内容 ・フリーマーケット
・縁日(保健所への申請など必要な手続きを了してください)
※酒類は不可。※出店料は1,000円です。
- その他 焼き台等のレンタル可、18歳以下の方は保護者と出店のこと。
- 締切 5月13日(日) 20時まで(先着10団体)
- 申込み
代表者の氏名・携帯番号・メールアドレス・出店したい内容を明記し、下記アドレスまでご連絡ください。件名は「九十九祭出店申込み」として下さい。
- 連絡先 同実行委員会 篠塚
(E-mail:happiness_p1n0_2@willcom.com)



同時開催！
ソフトボール大会

- 日時
6月16日(土) 9時～18時、
17日(日) 9時～14時
- 場所 北海道医療大学当別キャンパスグラウンド
- 参加資格 1チーム9～12名(女性を2名以上入れること)
- 応募方法 件名は「ソフトボール大会応募」、本文にチーム名、メンバー氏名(女性メンバーには氏名の後に☆を入れる)、代表者氏名、代表者連絡先(メールアドレス・携帯番号)を記載し、メールにて連絡願います。
- 連絡先 西山 (E-mail:tsukumo-sport@hoku-iryo-u.ac.jp)

開館します 伊達記念館・伊達邸別館

岩出山伊達家主従ゆかりの品々を展示しています。

▼開館期間

5月1日(火)～10月31日(水)
※休館日は、毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)。

▼開館時間

▼観覧料 無料

▼問合せ 伊達記念館(☎22-3735)、町教委社会教育課(総合体育館内・☎22-3834)

交流会を開催します

▼内容 生活支援サービスと成年後見制度について

▼日時 5月23日(水) 13時30分

▼場所 ゆとろ

▼主催 当別町介護者と共に歩む会

▼問合せ 当別町社会福祉協議会(ゆとろ内・☎22-2301)

町民自主企画講座 「布の絵本講座」

幼い子どもが安心して楽しめる布の絵本作りを体験し、布の絵本のすばらしさを感じていただく講座です。ぜひご参加ください。

▼日時

5月8日(火)・22日(火)、
6月12日(火)・26日(火)
各10時～12時

▼場所 学習交流センター

▼持参する物

お裁縫道具(針・ハサミ)

▼参加費 無料

▼申込期限 5月7日(月)

▼定員 15名

▼主催

当別ライブラリーファン

▼申込み

町教委社会教育課社会教育係
(総合体育館内・☎22-3834/
FAX22-3832)

魅力発見！初夏の とうべつ夏至祭ウォーク

▼日時 6月17日(日)

9時30分～ ※雨天決行

▼コース 白樺公園から夏至祭会場(約10km、2時間半)

※完歩証と粗品をプレゼント

▼参加費 無料

▼申込期限 6月6日(水)

▼申込方法 電話、FAX、E-mail
又はハガキにて、参加者全員の住所、氏名、年齢、連絡先を明記願います。集合のご案内などを記載した「参加証」を郵送しますので、当日ご持参ください。

▼定員 200名

▼主催

札幌広域圏組合、札幌歩こう会

▼申込み 札幌広域圏組合事務局「夏至祭ウォーク係」(☎011-290-1313/FAX011-290-1311/E-mail:spkouiki@kouiki.chuo.sapporo.jp)

5月 ふれ・スポ・とうべつ

～チャレンジ・ヨガ教室～

▼日時

毎週水曜日 19時～20時30分

▼場所 全久寺(対雁)

▼会費 会員 500円 / 1回

非会員 1,000円 / 1回

～ストックウォーク初心者講習会～

▼受講料 500円 / 1会場

※ストックの貸出有

【西当別地区】

▼日時 5月19日(土) 14時～

▼集合場所

西当別コミュニティーセンター

【当別地区】

▼日時 5月26日(土) 10時～

▼集合場所 総合体育館

▼申込み・問合せ

当別総合型地域スポーツクラブ
事務局(総合体育館内・☎22-3833/FAX22-3832)

5月 1日コックさん 出店者・メニュー

- ★11日(金) ババキッチン21
生姜焼き定食 500円
 - ★16日(水) COCO 貳番屋
ハンバーグカレー 500円
 - ★23日(水) 北栄町そば食べ隊
北栄町そばランチ 600円
 - ★25日(金) 三宅利幸さん
十勝産彩美牛の牛カルビランチ
500円
 - ★28日(月) 萌木の会&Garden
スープカレー&ナンランチ
600円
 - ☆6月1日(金) ババキッチン21
天井定食 500円
 - ☆6月5日(火)
和おんおんがくさろん 500円
13時30分～
- ▼詳細
共生型地域オープンサロン
(☎22-0775)

5月 ぽかぽかキッズ

時間は全て10時～11時30分

▼いちご(火曜日・2歳児コース)

ゆとろ 1日・8日・15日・22日

▼バナナ(水曜日・3歳児コース)

ゆとろ 2日・9日・16日・23日

▼ぶどう(木曜日・2,3歳児コース)

ふとみ保育所

10日・17日・24日・31日

▼ミニトマトクラブ(0～1歳5ヵ月)

ゆとろ 7日・21日

ふとみ保育所 14日・28日

▼サロン(0歳～就学前対象)

・わんぱくサロン

ゆとろ 毎週木曜日(3日休み)

・すみれサロン ふとみ保育所

毎週金曜日(4日休み)

※自由開放日は、キッズ・カレンダーで確認してください。

▼問合せ 子育て支援係

(ゆとろ内・☎25-2658)

広 告

広 告

広 告

相 談

種 類	内 容	日時 / 場所	申込み
法律相談	町の顧問弁護士が相談に応じます。	5月10日(木)・6月7日(木) 13:30～ ゆとろ	福祉課福祉係 (ゆとろ・☎23-3019)
消費生活相談	契約トラブルや消費生活に関する相談に応じます。	毎週月曜日～金曜日 8:45～15:00 役場	環境生活課町民生活係 (役場1階・☎23-3209)
介護相談	介護や高齢者虐待に関する相談に応じます。	毎週月曜日～金曜日 8:45～17:15 ゆとろ	地域包括支援センター (ゆとろ・☎25-5152)
もの忘れ相談	もの忘れについて相談に応じます。	毎週月曜日～金曜日 8:45～17:15 ゆとろ	地域包括支援センター (ゆとろ・☎25-5152)
心配ごと相談	心配ごとや悩みごとについて相談に応じます。	5月24日(木) 13:00～16:00 ゆとろ	社会福祉協議会 (ゆとろ・☎22-2301)
心の健康相談	専門医が心の悩みについて相談に応じます。	5月10日(木) 13:30～16:00 江別保健所	江別保健所 (☎011-383-2111)

つどい

種 類	内 容	日時 / 場所	申込み・詳細
断酒会	お酒で悩んでいる方・ご家族の相談に応じます。	5月7日(月)・21日(月) 18:00～21:00 ゆとろ	昼間・江別保健所 (☎011-383-2111) 夜間・工藤(☎22-2510)
身体障害者 カラオケの会	障害者の方はどなたでも参加できます。	5月8日(火) 13:00～17:00 ゆとろ	社会福祉協議会 (ゆとろ・☎22-2301)

広 告

広 告

防犯協会ニュース

●自転車にはツーロックを！

雪融けとともに自転車を利用する機会が増えます。盗難防止のため自転車に備え付けのカギ以外にも、U字型やワイヤー型等の丈夫なカギを付けるなどツーロックにして大切な自転車を盗難被害から守りましょう。

平成24年3月末刑法発生状況

侵入窃盗	自動車盗	車上狙い	タイヤ盗	自転車盗	不審者
3件	0件	0件	1件	0件	0件

●当別町防犯協会・☎23-2711

◎陸・海・空 自衛官候補生募集◎

平和を、仕事にする。🌊 陸海空自衛官募集

受験資格	18歳以上27歳未満の者	所要の教育を経て、3ヵ月後に2等陸、海、空士に任用。 陸上(技術系を除く)は1年9ヵ月、陸上(技術系)・海上・航空は2年9ヵ月を1任期として任用(以降2年を1任期)。
受付期間	・男子 年間を通じて行っています ・女子 8月1日(水)～9月7日(金)	
試験日	受付時にお知らせします	
※自衛官候補生とは、任期制自衛官として任官する前に、自衛官として必要な基礎的教育訓練に専念するための採用制度です。		
▼詳細 自衛隊札幌地方協力本部江別地域事務所 ☎011-383-8955 役場環境生活課町民生活係 ☎23-3209		

寄付

☆当別町社会福祉協議会へ

▼真壁勝さんより5万円▼齋藤義則さんより5万円▼盛重充男さんより3万円▼押之見政行さんより3万円▼吉田ナツヨさんより3万円▼当別町カラオケ連合会会長尾崎守さんより3万円▼深田ユキエさんより手作りのお手玉81個▼川下老人クラブよりタオル68枚、雑巾33枚▼大石敏彦さんより紙おむつ他多数▼松木久仁さんより手作りのカーテン止め50個▼赤磨キイさんより手編みの靴下5足、手編みの手袋5双▼匿名の方2名より22,500円

☆社協「愛の小箱」へ

▼スパーマツはしより4,073円《ふるさと納税》▼小田幸子さんより1万円▼池田和敏さんより1万円▼加藤治子さんより1万円▼匿名の方3名より3万円

澁木正幸氏から 300万円のご寄付を いただきました



当別町へのふるさと納税として、澁木正幸氏から300万円のご寄付をいただきました。ふるさとを想う気持ちに感謝し、大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

交通安全情報

「春」行楽のシーズンになりました。ゆとりのある気持ち、スピードダウンで安全運転！疲れや眠気を感じたら休息を。

飲酒運転の根絶を

春は飲酒をする機会が増える時期ですが、飲酒運転は犯罪です。(平成24年3月末の交通事故累計)

	H 24年	H 23年	増減数
発生件数	35	14	21
死者数	1	0	1
傷者数	45	19	26

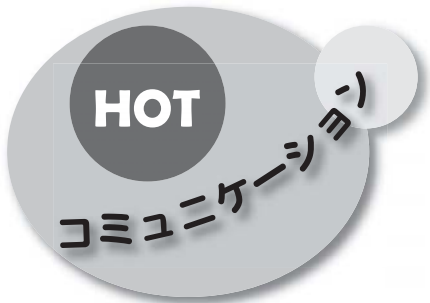
■人の動き 4月1日現在 ■ ()は前月との比較

人口	18,224 人	(90人減)
世帯	7,694 世帯	(17世帯減)
男	8,851 人	(45人減)
女	9,373 人	(45人減)

広 告

広 告

広 告



91冊の図書を寄贈



町内で庭や外構工事を手がけるトーホテック株式会社より、児童図書が寄贈されました。

図書は「オズの魔法使いシリーズ」、「としょかんねこデューイ」など絵本をはじめ人気のある91冊で、巡回図書として各小学校を巡った後、西当別コミュニティーセンター図書室で閲覧、貸し出しができます。

(3月26日)

教育環境整備に感謝を



平成6年から18年間にわたり、下川教職員住宅の敷地内の除雪や当別中学校周辺の草刈りボランティアを続けてきた宮本准司氏(下川町在住)と、平成18年度から学校4校、社会教育施設3箇所にてAED(自動体外式除細動器)の寄贈をいただいた札幌北法人会当別支部(宮永雅己支部長)に対して、山内教育長から感謝状が贈呈されました。

これらは、町民の生命を守り、安全・安心な環境づくりにご尽力していただいたことに感謝し贈られたものです。

(3月26日)

新酒！その名は雪泉ゆきふくろう



当別産のお米で酒造りに取り組む「当別酒米生産研究会(大塚利明会長)」が今年の新酒「雪泉(ゆきふくろう)」を発表しました。

同研究会は、米どころ当別の名を広めようと、11年前から本格的に酒米の生産に取り組み、一昨年前より彗星という銘柄を栽培、栗山町の小林酒造でまろやかな味に仕立てられました。昨年は東日本大震災の影響で、2年ぶりの発表会でしたが、会場のふとみ銘泉には100名が参加、「後味がいい。飲むほどに良さが伝わる。」とほろ酔い顔で、飲み干していました。

(3月27日)

広 告

広 告

広 告

広 告

震災で亡くなった消防職員へ



3月24日開催の民族舞踊「こぶし座」当別公演の実行委員会(鈴木岩夫委員長)から「東日本大震災消防殉職者遺児育英奨学基金」に寄付があり、川辺当別消防署署長が受け取りました。

公演では東北に伝わる歌や踊りが披露され、農村文化を懐かしむ方々から拍手喝采を浴びました。会場には昨年の大震災のパネル展もあり、実行委員の松田千葉流(当別高2)さんの呼びかけで、入場者から26,866円が寄付され、これを震災で亡くなった消防団員、職員の遺児へ育英資金として送ったものです。(4月5日)

春のセーフティコール



栄町の国道275号沿いで、町内の各事業所、地域住民や保育園児を含む121名が春の交通安全運動の一環としてセーフティコールを行い、交通安全のノボりで事故防止をアピールしました。

今年に入って町内では2件の事故があり、2名の方が痛ましい死亡事故の犠牲になっています。

これから行楽シーズンに向けて、車のスピードも上がりがちです。ドライバーの皆さんは、ハンドルを握ったら「一時停止の徹底・左右確認の励行・車間距離の保持」に心がけましょう。

(4月6日)



広 告

広 告

広 告

今月の予定

日時	行事	場所	詳細・問合せ
5 / 10 (木) 13:00 ~ 14:00	4・10ヵ月児健診	ゆとろ	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
10 (木) 13:45 ~ 14:00	BCG 予防接種	ゆとろ	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
16 (水) 7:55 ~ 8:10	バス送迎検診	西コミ	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)

予防接種

下記医療機関へ予約の上、随時接種できます。

種類	内容	詳細・問合せ
定期 DPT・DT・MR	母子健康手帳を持参し、接種してください。 ◎任意予防接種は希望者のみの接種になります。 ◎DPTは三種混合、DTは二種混合、MRは麻しん・風しん	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
任意 ヒブ・肺炎球菌・子宮頸がん		

検(健)診

いずれも、事前の申込みが必要です。

種類	内容	詳細・申込み
各種がん検診 (集団・個別)	胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診を実施しています	福祉課 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346)
肝炎ウイルス検診	B・C型肝炎ウイルス検診	
特定健診	当別町国民健康保険加入者で、40～74歳の方	住民課 (☎ 23 - 4044)
後期高齢者健診	後期高齢者医療加入者の方	

実施医療機関

当別町国保加入者で、40～74歳の方の特定健診については、下記医療機関と江別市立病院、北海道医療大学病院 (あいの里)、北海道対がん協会札幌がん検診センターで受診できます。各種がん検診については、お問合せ下さい。

医療機関名 (五十音順)	電話番号	検(健)診			予防接種			
		肝炎ウイルス (B・C型) 検診	特定 健診	後期高齢者 健診	定期		任意	
					DPT, DT, MR	ヒブ	肺炎球菌	子宮頸がん
おくやま内科・外科クリニック	27 - 5522	●	●	●				●
勤医協当別診療所	23 - 3010	●	●	●	●	●		
近藤医院	23 - 2021	●	●	●	●	●	●	●
さわぎき医院	25 - 2055	●	●	●	●	●	●	●
スウェーデン通り内科循環器科クリニック	25 - 3151	●	●	●	●	●	●	●
とうべつ整形外科	25 - 5040							●
とうべつ内科クリニック	22 - 1313	●	●	●				
北海道医療大学歯科内科クリニック	23 - 1604	●	●	●				●
堀江病院	22 - 3111	●	●	●				●

窓口はこちら ■福祉課：保健サービス係 (ゆとろ内・☎ 23 - 2346) ■住民課：国保・後期高齢者医療係 (☎ 23 - 4044)

広 告

広 告

救急当番医（内科系）

日	月	火	水	木	金	土
		5/1 近藤	2 堀江	3 さわざき	4 堀江	5 スウェーデン
6 勤医協	7 とうべつ	8 堀江	9 堀江	10 近藤	11 堀江	12 さわざき
13 堀江	14 スウェーデン	15 勤医協	16 とうべつ	17 堀江	18 堀江	19 近藤
20 堀江	21 さわざき	22 堀江	23 スウェーデン	24 勤医協	25 とうべつ	26 堀江
27 さわざき	28 近藤	29 堀江	30 さわざき	31 堀江	6/1 スウェーデン	2 勤医協
3 とうべつ	4 堀江	5 堀江	6 近藤	7 堀江	8 さわざき	9 堀江
10 スウェーデン	11 勤医協	12 とうべつ	13 堀江	14 堀江	15 近藤	16 堀江

月～金曜日	19時～21時
土曜日	14時～17時
日曜日・祝日	9時～12時、14時～17時

■江別市夜間急病センター（江別市錦町14-5）

内科・小児科の急病を診療します。
※18時30分～翌朝6時30分（年中無休）
☎ 011-391-0022

■北海道救急医療情報システム

休日・夜間当番医や診療科目、地域・夜間を指定して受診可能な医療機関を検索できます。

☎ 0120-20-8699
☎ 011-221-8699（携帯・PHSから）
FAX 案内サービス ☎ 011-272-8699
URL <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>

高齢者の介護や福祉の相談は「地域包括支援センター」へ

＜相談例＞ 最近、母のものの忘れが進み、同じ話や質問を繰り返したり、財布の置き場所がわからなくなり「泥棒に盗まれた」と言います。何度説明しても同じことの繰り返しでイライラしてしまいます。

■本人へは

昔のことはよく覚えているのに最近の出来事を思い出すことが不得意になります。ご本人ももの忘れに戸惑い、混乱していることを周囲が理解し、説得するのではなく困っている気持ちに寄り添った対応が大切です。

■専門医療機関を受診しましょう

認知症は病気の原因により治療法が異なります。年のせいとあきらめずに受診しましょう。

■介護サービスを活用しましょう

介護する家族に心のゆとりがあり笑顔で生活できると、ご本人の安心につながります。ひとりで抱え込まずにサービスの活用をお勧めします。

地域包括支援センターは、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、相談を受け支援を行う窓口です。どうぞお気軽にご相談ください。



▼問合せ 地域包括支援センター
（ゆとり内・☎25-5152）

広 告

Town Topics

タウン トピックス

まちの話題

広報誌で紹介した写真を
希望者に提供します。

お申し込み

情報課広報広聴係 (TEL23-3069)



FIKA で音楽も！

3月27日 石狩太美駅内 FIKA

中学校で音楽に親しんだ4人の仲良しが、高校進学を前にFIKAでミニライブを行いました。

4人はいずれも当別中学校の吹奏楽部のOG。受験勉強から解き放たれ、好きな音楽を思いっきり演奏してみたいと考えていたところへ、町の観光情報プラザFIKAが場所を提供。会場には中学校の同級生など20名ほどが、タンバリンなどをもって応援。テレビドラマの主題歌をはじめ名曲も披露しました。4人は高校でも音楽に取り組みたいと話していました。



5人のピカピカ一年生

4月6日 弁華別小学校

町内の小中学校で、一斉に入学式が行われました。

弁華別小学校（渡邊光太郎校長）の入学式では5人が入学、在校生の手作りによるアーチの下を元気に入場しました。校長先生からは、「今年は弁華別小学校が120歳を迎えること。たくさんの思い出作りの年にしたいこと。そして、誰とでも仲良く遊び、学んで欲しい。」とお話がありました。弁華別小学校の木造校舎は、現存の校舎として道内では最も古い築75年。入学生を迎えて、全校生徒は17名になりました。



ニッケルハルパという楽器

4月8日 スウェーデンヒルズゴルフ倶楽部

ニッケルハルパはスウェーデンの民族楽器の1つで、バイオリンのように弓で演奏する楽器です。

この日は(財)スウェーデン交流センターの招きで、「イェルフエラ・スペルメン」が来日し、スウェーデン各地の様々な民族衣装で演奏しました。

会場には約100名が来場し、姉妹都市レクサンドの「レクサンドの婚礼の曲」やフォークダンスを楽しみました。また日本の「さくら」も演奏され、メンバーと客席とが合唱する場面も見られました。

編集・発行 当別町企画部情報課 広報「とうべつ」5月号 平成24年5月1日発行 通巻704号

ホームページ 町 <http://www.town.tobetsuhokkaido.jp/> 町教委 <http://www.town.tobetsuhokkaido.jp/chomin/kyouiku/>